



# ----- カフェシンポジウムプログラム -----

13:30

開会のご挨拶 認定NPO法人Switch 代表理事 今野純太郎

13:35

## 【第一部】

### ■実践報告

「NOTEcafe について」ユースサポートカレッジ石巻NOTE 長岡千裕

### ■後援

「学校が民間支援団体のフィールドになることの意味とその価値」

NPO法人パノラマ 理事長 石井正宏氏

14:15

## 休憩

15:20

## 【第二部】

「高校内に『居場所カフェ』をつくる ～高校とNPOの協働の新展開 可能性と課題～」

### ■パネルディスカッション

- ・ファシリテーター 東北大学大学院教育学研究科准教授 石井山竜平先生
- ・パネリスト NPO法人パノラマ理事長 石井正宏氏
- 宮城県教育庁高校教育課教育改革班 滝井隆太先生
- 宮城県涌谷高等学校 遠藤則靖先生
- ユースサポートカレッジ石巻NOTE 長岡千裕

### ■質疑応答

17:00

閉会のご挨拶 認定NPO法人Switch 代表理事 今野純太郎

## 〈ファシリテーター・パネリストご紹介〉

東北大学大学院教育学研究科 准教授  
石井山 竜平 先生

ファシリ  
テーター



社会教育・生涯学習施設の経営における官民パートナーシップ、ないしは地域共同管理についての研究に取り組んでいる。また、2011年3月に東日本大震災発災を機に被災地における地域再生のための学習や、人口減少自治体における地域人材育成についての調査研究に取り組む。近著に、辻浩・細山俊男・石井山竜平編『地方自治の未来をひらく社会教育』（自治体研究社、2003年）など。現在、宮城県民間非営利活動促進委員会会長、日本公民館学会副会長。

宮城県教育庁高校教育課教育改革班  
課長補佐 滝井 隆太 先生

パネ  
リスト



東京都出身。  
高校教員への転職を機に本県に移住

白石工業、仙台工業、仙台第三、宮城第一高等の教諭、教頭を経て、令和3年度に教育庁教職員課、翌4年度より現職。担当教科は国語、一貫してラグビー部の顧問を務める傍ら、25年以上に渡りコーチングの授業への応用を模索・実践。

宮城県涌谷高等学校 遠藤 則靖 先生

パネ  
リスト



国士舘大学文学部教育学科教育学専攻卒業、教員歴26年目。宮城県涌谷高等学校勤務2年目。社会科・主幹教諭・進路指導部長を兼任する。高校教員や埋蔵文化財調査員を経験。高校教員の傍ら23年前から自然栽培のササニシキを栽培する兼農教員。桜坂高校・涌谷高校に「校内居場所カフェ」を創設し傾聴を通して生徒の自己理解を支援する体制づくりを行う。

認定NPO法人Switch  
ユースサポートカレッジ石巻NOTE 長岡 千裕

パネ  
リスト

精神保健福祉士・公認心理師  
認定NPO法人Switchユースサポートカレッジ石巻NOTEチーフ/福祉サービス（自立訓練）スイッチ・イシノマキ管理者。  
大卒後より精神疾患を抱える方の地域生活支援に従事。予防的介入としての若者支援の必要性を痛感し、2021年よりSwitchに入職。高校内居場所カフェに関わって4年目。協働創造を大切にしている。好きな食べ物はあんみつ、3時のおやつは欠かせない。大学非常勤講師として精神保健福祉士養成科目も担当し、大学生との関わりを持っている。



このプログラムは2024年度日本財団助成事業にて実施しております。

2024年度日本財団助成金事業  
高校内居場所カフェシンポジウム

# 高校内居場所カフェを広めよう！

～成功するために学校が地域を活用するときのコツ～



日時： 令和6年12月9日（月） 13：30～17：00  
場所： 仙台市民活動サポートセンター市民活動シアター  
主催： 認定NPO法人Switch  
ユースサポートカレッジ石巻NOTE  
後援： 石巻市 東松島市 宮城県教育委員会  
仙台市教育委員会 河北新報社 三陸河北新報社

「NOTEcafe」は弊団体自主事業「石巻NOTE（若年層の就労・就学支援事業）」が7年にかけて高校内で実施している「高校内居場所カフェ」の活動です。

高校の中に「誰でも来れる居場所」を開き、NOTE職員（教員ではない大人）と関わる場を設けて、校内の「気になる生徒」や「課題が曖昧な生徒」「教員には言えない悩みを抱えている生徒」にリーチし、中退予防や卒後のフォローを見据えた早期介入の場です。

このシンポジウムは、今後の居場所カフェの展開・継続をするまでの教育と民間団体との協働の形を探ることを狙いとしております。

講師 特定非営利活動法人 パノラマ 理事長 石井正宏 氏



特定非営利活動法人パノラマ 理事長

2000年よりひきこもり支援に取り組む。ひきこもる前からの予防型支援の必要性を痛感し、2011年から神奈川県立高校内の図書館を居場所にした支援を開始し、2014年に校内居場所カフェへと発展させる。横浜北部エリアで小学生から8050問題まで、途切れのない支援の構築をミッションに活動。  
NPO法人パノラマ理事長。フジロックNGO Village幹事。

